

公益社団法人日本下水道協会表彰候補者推薦基準（新）

●各賞の受賞者の功績等は、所属団体におけるものではなく、あくまでも対象になる個人における功績があることが前提条件になります。

2022.12.20

推薦基準		功労賞 (本会の活動における功績)	功績賞 (本会もしくは連携団体の活動における功績)		有功賞 (該当都市の下水道普及等)		
功績等		【下水道の普及発達】 【本会の活動にあたり特に顕著な功績があったと認められるもの】 本会の活動 ①運営への参画 理事かつ協会運営会議委員 ②各種研究等委員会の委員としての活動においては各種調査研究等委員会委員長としての活動 ・経営委員会 ・技術委員会 等	【下水道の普及発達】 【本会もしくは連携団体の活動にあたり顕著な功績があったと認められるもの】 本会の活動では、運営等への参画並びに各種調査研究等委員会の委員及び研修会、講習会等の講師等の活動 連携団体の活動では、運営等への参画並びにこれら地方組織における各種調査研究等委員会の委員及び研修会、講習会等の講師等の活動 それぞれ、多年にわたる講師実績、複数の委員会委員の実績等		【該当都市の下水道の普及発達に顕著な功績】		
推薦団体	最終役職/年齢	50歳以上	50歳以上		50歳以上		
市町村等*1	下水道局長	事務局より各地方協会に対象になる候補者についてご案内し、ご推薦いただく功労賞一	経歴	下水道を所管する局または部署の部長またはこれと同等以上の職にあってこれらの職を通算して3年以上の経歴を有し、かつ、下水道事業に4年以上従事した者	経歴	下水道を所管している局長の職2年以上	
	共管部局長				従事年数	10年以上 有功賞一八	
	下水道局 部長 (下水道局から共管部局になった当該共管部局の下水道を所管する部長を含む)				経歴	部長職3年以上	
	共管部局の下水道を専管する部長(専管部長)				従事年数	10年以上 有功賞一イ	
	部 長				経歴	部長職3年以上	
課 長	従事年数	10年以上 有功賞一口					
道府県	課 長(室長) (下水道以外の公共施設を併せて所管している共管の課長を含む)	経歴	課長(室長)の職 2年以上	経歴	課長(室長)の職 1年以上かつこれと同等の職を通算して4年以上	経歴	下水道所管課長又はこれと同等(副主幹等)以上の職を通算5年以上
						従事年数	4年以上 功績賞三
例 外		各賞ごとに該当する者に劣らない功績がある場合(経歴、下水道の従事年数が足りない場合を含む) 功労賞四	各賞ごとに該当する者に劣らない功績がある場合(経歴、下水道の従事年数が足りない場合を含む) 功績賞四		各賞ごとに該当する者に劣らない功績がある場合(経歴、下水道の従事年数が足りない場合を含む) 有功賞七		

*1: 「市町村等」とは、市町村(東京都、一部事務組合、公社・公団及び事業団を含む)の下水道を所管する団体。

*2: 連携団体とは、地方下水道協会、都道府県下水道協会等

*3: 表彰規程及び推薦基準にいう「下水道」とは、下水道法に基づく下水道(旧下水道法により認可されたものを含む)とする。

*4: それぞれの賞に該当する場合は、上位の賞で推薦をしてください。

*5: 基準日において退職した職員を対象とするため、下水道部局から他部局へ異動されて退職された職員も功績及び年数要件を満たす職員は対象になりますのでご確認ください。